

販売促進イベントにおける

令和2年7月9日作成
(令和5年3月10日更新)
鳥取県くらしの安心推進課

事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例

問合わせ先 新型コロナ克服くらしの安心 相談・応援窓口	東部 県庁くらしの安心推進課 中部 中部総合事務所環境建築局 西部 西部総合事務所米子保健所	☎0857-26-7982 ☎0858-23-3982 ☎0859-31-9340
-----------------------------------	--	---

販売促進イベントの場面ごとの感染拡大予防対策

1 各場面の共通事項

<マスクの着用> 令和5年3月13日から適用

・マスクの着用は個人の判断に委ねられるものですが、営業者が感染対策上又は事業上の理由等により、利用者又は従業員にマスクの着用を求めることは可能です。

マスクの着用は場面に応じて適切に選択しましょう。

従業員のマスクの着用は、従業員の感染防止とお客様を守ることにもつな갑니다。

マスクの着用を推奨する場面等、店舗の感染対策の内容を掲示しましょう。

<従業員がマスクを着用する場面の例>

- ・一定時間以上の会話や近い距離での接客

<お客様にマスクの着用を推奨する場面の例>

- ・換気が十分にできない場面
- ・混雑した場面
- ・大声を出す場面
- ・重症化リスクの高い方がいる場面 など

2 準備

(1) 企画

- ・屋内イベントの場合は、換気扇等の換気設備があったり、開放可能な扉や窓が複数箇所にある会場を選びましょう。
- ・駐車場や最寄り駅から会場までの道路でお客様が密集状態にならないよう、会場までの複数の経路及び移動手段を設定しましょう。
 - ▶混雑が生じて近隣住民の迷惑にならないよう、スタッフがお客様を誘導しましょう。
 - ▶シャトルバス等を運行する場合は、バス内やバス停付近の混雑にも注意しましょう。
 - ▶お客様が公共交通機関を利用することが見込まれる場合は、車両の増結、臨時便の運行等、混雑対策について検討・調整しましょう。
- ・機材の搬入や販売事業者の動線とお客様の動線は可能な限り分離しましょう。
 - ▶屋内イベントの場合は、会場裏口等を活用しましょう。
- ・屋内イベントの場合は、会場管理者と相談して、イベント集客数や会場の換気性能に応じて、イベント中の定期的な会場換気のための換気回数や換気時間を予め設定しましょう。
- ・発熱や咳、咽頭痛等の症状があるお客様が来場を控えられる場合の払い戻し等の措置を予め規定するとともに、急なキャンセルにも対応できることをチラシ等で案内しましょう。
 - ▶感染状況によっては入場制限等を行う場合があることについて、お客様に事前に周知しましょう。

- ・開催に当たっては、ガイドラインに沿った対応を行う旨を、HP・チラシ等で公表しましょう。

(2) 会場設営

- ・設営から販売促進終了までに十分な時間を設定し、全体を通じて密な空間の防止に努めましょう。
 - ▶作業ごとにスタッフを選定することも有効です。
- ・販売ブースは、購入待ちでお客様が密集しないよう間隔をあけて並べる空間を各ブースの前に設けるとともに、並び際もフィジカルディスタンスを確保できるよう床にテープを貼る等で目安を示しましょう。
 - ▶会場の形状に合わせて、購入待ちのお客様同士や通行されるお客様のフィジカルディスタンスを確保できるようなレイアウトを考えましょう。
- ・休憩（飲食）スペースを設ける場合、フィジカルディスタンスを確保できる配席にしましょう。席を設けない場合は、フィジカルディスタンスを確保できるよう床にテープを貼る等で目安を示しましょう。
 - ▶座席が固定されている会場を使用する場合は、使用できない座席をお客様にわかりやすく表示したり、対面の場合はついたて板等で遮蔽しましょう。
 - ▶目安が示せない場合は、お客様同士でフィジカルディスタンスをとるよう呼びかけたり、掲示を行いましょう。
- ・飲食を伴うイベントの場合は、会場入口、手洗い設備及び休憩（飲食）スペース付近に密閉できる蓋つきのごみ箱を設置しましょう。
 - ▶ゴミ箱が溢れないように注意しましょう。
- ・開場に備えて会場の扉や窓を開けるなど施設全体の十分な換気をしましょう。
 - ▶空気を入れ替えることが重要です。換気扇や扇風機なども活用しましょう。
 - ▶二酸化炭素濃度測定機器等で二酸化炭素濃度が 1,000ppm 以下であることや、機械換気設備によって換気量 30m³/時/人が確保されているか確認しましょう。
- ・お客様が会場内や会場周辺で密集しないよう、行列が想定される場所にはフィジカルディスタンスを確保できるよう床にテープを貼る等で目安も示したり距離をとっていただくよう掲示をしましょう。
 - ▶会場入口、トイレ、ロッカー、交通機関の乗降者場所等、混雑が想定される場所の対策を行いましょう。
 - ▶トイレの混雑対策として来場前に用便を済ますように事前に呼びかけたり、掲示を行いましょう。
 - ▶屋外イベントの場合は、トイレの数以上の手洗い設備も準備しましょう。
 - ▶立ち位置の目安が示せない場合は、お客様同士でフィジカルディスタンスをとるよう呼びかけたり、掲示を行いましょう。
 - ▶ロッカーの使用については、予約制も取り入れましょう。
 - ▶全国的・広域的なお祭り、野外フェス等の場合は、お客様が密集しないための誘導スタッフを配置し、適切に誘導するとともに誘導スタッフからの情報収集とお客様への情報発信を行いましょう。
- ・トイレのドアノブ、ロッカー等の多くのお客様が触れる部分は入念に拭き取り清掃・消毒しましょう。
- ・会場内トイレでは、ペーパータオルを設置するか、個人用タオルの利用を促しましょう。ハンドドライヤーを使用する場合は、定期的な清掃や消毒をしましょう。
- ・スタッフ及び販売事業者はお客様用のトイレの使用を控えましょう。
 - ▶お客様とトイレを共有する場合は、これまで以上に手洗いの励行を呼びかけましょう。

(3) その他

- ・スタッフ及び販売事業者に出勤前に体温を測定させ、発熱や咳、咽頭痛等の症状があるスタッフ及び販売事業者は出勤しないよう呼びかけましょう。
 - ▶体温測定は必須ではありませんが、体調不良の方を確実に把握しましょう。
- ・感染したスタッフ及び販売事業者や感染疑いのあるスタッフ及び販売事業者は出勤しないよう徹底しましょう。
- ・スタッフ及び販売事業者の控え室等では、使い捨ての紙皿やコップを使用しましょう。

- ・ アルバイト採用者や販売事業者等のイベント関係者の緊急連絡先を把握しましょう。

3 入場（開場）

- ・ チケット確認をするスタッフは咳エチケットを実践しましょう。
 - ▶ デジタルチケット等の活用による非接触の入場受付やお客様自身が切ったチケットの半券をスタッフが確認する方法も検討しましょう。
- ・ 会場出入口でお客様が密集しないよう、間隔をあけて並んでいただいたり、チケット番号等により入場できる時間を設けるなどの対応をしましょう。
 - ▶ 開場からイベント開始までの時間を長めにとって、入場の混雑を緩和しましょう。
- ・ 発熱や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様には来場いただかないよう呼びかけたり、掲示を行いましょ。う。
 - ▶ 非接触型体温計による体温測定も有効です。
- ・ お客様に、入場時に手指の洗浄や消毒を呼びかけたり掲示を行いましょ。う。
 - ▶ 会場入口や手洗い設備付近にアルコールを設置しましょう。
 - ▶ マスクを持っていないお客様にはマスクを配布しましょう。
- ・ お客様に、パンフレット等を手渡して配布することを避けましょ。う。
- ・ 会場内外でお客様が集まって騒ぐことのないよう、呼びかけたり掲示を行いましょ。う。
- ・ お客様がロッカー付近で密集しないよう、テープによる目安等に従ってフィジカルディスタンスをとるよう呼びかけたり、掲示を行いましょ。う。
- ・ 屋内イベントの場合は、お客様が会場に入場した後も扉や窓を開けるなど、イベント開始直前まで会場全体の換気をましょ。う。
 - ▶ 空気を入れ替えることが重要です。換気扇や扇風機なども活用ましょ。う。
- ・ 想定した集客数を超える入場にならないよう、入場制限も実施ましょ。う。

4 公演（販売促進用マスコット等によるショーの併催など該当する場合）

- ・ 公演を伴う場合は、「公演イベントにおける新型コロナウイルス感染拡大予防対策例」を参考にして、密閉、密集、密接の感染リスクを減らましょ。う。

5 販売促進中

- ・ 屋内イベントの場合は、換気扇を起動し、常時可能な限り会場を換気ましょ。う。
- ・ 購入待ちでお客様が密集しないよう目安に従って間隔をあけて並ぶよう呼びかけたり、掲示を行いましょ。う。
 - ▶ 購入待ちのお客様同士のフィジカルディスタンスを確保できるよう、隣の列との間隔にも気をつけましょ。う。
- ・ 接触（販売促進用マスコット等との記念撮影）等の密集・密接となる販売促進は控えましょ。う。
- ・ 接客時には咳エチケットを実践ましょ。う。
- ・ 売り場には消毒液を設置してお客様が商品に触れる場合には、手指消毒を呼びかけましょ。う。
 - ▶ 食品を提供する場合は、箸や取り皿も注文後に提供するとともに、飲料の回し飲みは避けるよう呼びかけましょ。う。
 - ▶ 会場内での飲食が想定される場合は、容器等のゴミは密閉して捨てましょ。う。
- ・ 休憩（飲食）スペースを設ける場合、多くのお客様が触れる部分は定期的に拭き取り清掃・消毒ましょ。う。
- ・ 電子決済を活用ましょ。う。現金を取り扱う場合は、手指消毒をましょ。う。
- ・ 屋内イベントの場合は、定期的に扉や窓を開けるなど会場全体の換気をましょ。う。
 - ▶ 空気を入れ替えることが重要です。換気扇や扇風機なども活用ましょ。う。
 - ▶ 夏場はエアコンの温度をできるだけ低く設定するなど、熱中症にも気を付けましょ。う。

6 退場（閉場）

- ・ 会場出入口や施設出入口でお客様が密集しないよう、チケット番号等による規制退場を誘導しましょう。
 - ▶退場する際もお客様同士で間隔をあげていただくよう呼びかけましょう。
- ・ 会場内外でお客様が集まって騒ぐことのないよう、呼びかけたり掲示を行いましょう。
- ・ 会場を出た後は、駐車場や会場から最寄り駅までの道路でお客様が密集状態にならないよう、様々な移動手段を設定して速やかな帰宅を呼びかけましょう。
 - ▶混雑が生じて近隣住民の迷惑にならないよう、スタッフがお客様を誘導しましょう。
 - ▶シャトルバス等を運行する場合は、バス内やバス停付近の混雑にも注意しましょう。
 - ▶公共交通機関は分散して利用するよう呼びかけましょう。

7 閉場後（撤収）

- ・ 閉場から撤収までに十分な時間を設定し、全体を通じて密な空間の防止に努めましょう。
 - ▶作業ごとにスタッフを選定することも有効です。
- ・ ゴミ出しの後は必ず手を洗いましょう。
- ・ 連続した日程の場合は、明日に備えて扉や窓を開けるなど会場全体や控え室等の十分な換気をしましょう。
 - ▶空気を入れ替えることが重要です。換気扇、扇風機なども活用しましょう。
- ・ 連続した日程の場合は、会場や販売事業者の控え室等の清掃を徹底し、トイレのドアノブ、ロッカー等の多くのお客様が触れる部分は入念に拭き取り清掃・消毒しましょう。
- ・ 連続した日程の場合は、スタッフのユニフォームや衣装はこまめに洗濯しましょう。